

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成20年3月27日(2008.3.27)

【公開番号】特開2006-263664(P2006-263664A)

【公開日】平成18年10月5日(2006.10.5)

【年通号数】公開・登録公報2006-039

【出願番号】特願2005-89105(P2005-89105)

【国際特許分類】

C 0 2 F 1/50 (2006.01)

A 0 1 N 25/00 (2006.01)

A 0 1 N 59/00 (2006.01)

C 0 2 F 1/32 (2006.01)

C 0 2 F 1/72 (2006.01)

【F I】

C 0 2 F 1/50 5 1 0 E

C 0 2 F 1/50 5 2 0 B

C 0 2 F 1/50 5 2 0 F

C 0 2 F 1/50 5 2 0 J

C 0 2 F 1/50 5 3 1 Q

C 0 2 F 1/50 5 4 0 B

C 0 2 F 1/50 5 6 0 C

A 0 1 N 25/00 1 0 2

A 0 1 N 59/00 A

C 0 2 F 1/32

C 0 2 F 1/72 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月12日(2008.2.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 0】

紫外線の照射は、波長 1 8 5 n m と 2 5 4 n m の基線スペクトルを放射する低圧水銀蒸気放電灯および / または波長領域 1 8 0 ~ 4 0 0 n m の連続スペクトルを放射する中圧・高圧水銀蒸気放電灯の紫外線発生光源を用いて行われるのが好ましい。また、このような紫外線発生光源は、上記の波長領域の紫外線を照射し得るものであれば特に限定されず、例えば、オゾン紫外線式高速水処理装置などが挙げられる。